

環境目標と実績



東京メトログループでは、長期環境戦略「みんなでECO.」において掲げた3つのテーマに基づき、実施項目・目標・取組などを設定した中期環境目標を策定し、計画的に活動を進めています。

これからも、環境目標の達成に向けた活動に取り組み、地球環境の保全に貢献していきます。

中期環境目標 (2016～2018年度) に対する2016年度実績

▶ 中期環境目標 (2016～2018年度)

実施項目	目標
車両走行キロ当たり電車で電力実使用量の低減	2018年度に2009年度比で 2.5%低減
グリーン購入の推進	実施率 98.0%以上の維持
コピー用紙使用量の削減	2016～2018年度のコピー用紙の総使用量を2010～2012年度総使用量から 3%削減
廃棄物のリサイクル推進	一般廃棄物・産業廃棄物のリサイクル率 92.5%以上達成
建設副産物のリサイクル推進	建設発生土、アスファルト・コンクリート塊、コンクリート塊のリサイクル率 100%達成

▶ 中期環境目標 (2016～2018年度) の主な取組と2016年度実績

評価：◎は目標を大きく達成、○は達成、×は未達成

「みんなでECO.」 3つのテーマ	実施項目	評価	中期環境目標に対する2016年度の実績	2016年度の実績及び主要実施項目	
東京メトロ 自らのエコ化	地球温暖化防止				
	鉄道事業の省エネ化	環境配慮型車両の導入	○	車両走行キロ当たり電車で電力実使用量の低減 1.92kWh/C・km →2009年度比 4%減	●新造車両20編成を導入、既存車両25編成の制御装置を更新。うち22編成には永久磁石同期モータ (PMSM) を導入
		駅構内照明や車内照明 駅サインシステムのLED化	×	●車両車内72編成、駅構内19駅にLED照明を導入したほか、各駅のサインシステムや各駅の出入口シンボルマーク (ハートM) についてもLED内照式のものに順次更新	
	関連事業の省エネ化	広告用看板のLED化	◎	●695面の広告用看板をLED内照式のものに順次更新	
	事務オフィスの省エネ化	省エネ活動の推進 ◆	◎	●照明機器や空調の適正管理などの省エネ活動を継続	
	廃棄物の削減・資源消費の削減				
	環境にやさしい物品の使用	グリーン購入の推進	◎	実施率 98.8%	●事務用品などの購入時に環境にやさしい物品を購入
	資源の効率的な使用	コピー用紙の使用量の削減 ◆	◎	2016年度目標値比 6.0%削減	●紙資源の効率的な使用による紙使用量の削減
		車両自動洗浄機での再利用水の活用	×	●検車区・工場の車両自動洗浄機において、49.3%を再利用水に活用	
	リサイクル、リユースの推進	廃棄物管理の推進 ◆	◎	リサイクル率 93.8%	●事務所ゴミの分別収集徹底、リサイクルの促進を実施
		建設副産物のリサイクル	○	リサイクル率 100%	●建設工事に伴い発生する建設発生土、アスファルト・コンクリート塊、コンクリート塊、建設泥土のリサイクルを実施
	騒音・振動の低減				
	騒音・振動の低減	防振まくらぎの敷設促進	×	●防振まくらぎの103m敷設やロングレール化の推進などを継続	
	環境汚染の予防				
環境汚染の予防	PCB廃棄物の適正処理・厳正管理	○	●PCB廃棄物の厳正管理や車両アスベストの除去などを継続		
東京メトロを 使ってエコ	公共交通の利用促進				
	円滑な移動の実現	エレベーター・エスカレーター 多機能トイレ整備の推進 PASMO専用改札機の導入	○	●エレベーター (8基) やエスカレーター (2基)、多機能トイレ (4カ所) 整備により駅施設のバリアフリー化を推進するほか、ICカード需要の拡大に伴いPASMO専用改札機 (57通路) を導入	
	環境負荷の少ない地下鉄の利用促進	自然や街並みを体験できる イベントの開催	◎	●沿線ウォーキング・スタンプラリーをはじめとする「鉄道でエコ」型イベントを実施	
	情報発信ツールを活用した 適時適切な情報の提供		◎	●情報発信ツールの活用により、駅や車内において適時適切な情報を提供するほか、自動旅客案内装置の整備推進、駅構内無線LANを活用した情報配信サービスを実施	
沿線地域とエコ	地域連携による環境保全				
	沿線地域と連携した環境保全活動の実施		◎	●沿線の皆様とのコミュニケーションを通じて、沿線地域の環境負荷低減に向けた取組を推進	
3つのテーマ 共通	環境関連法規制の遵守				
	環境関連法規制の遵守 ◆		◎	●省エネ法や東京都環境確保条例などの環境関連法規制に適切に対応	
	環境意識の啓発				
	環境教育の実施 ◆		◎	●社員への環境教育を継続	
環境保全活動に関する情報発信		◎	●「みんなでECO.」の展開や社会環境報告書の発行などにより、東京メトロの環境への取組をPR		

◆マークの目標については、東京メトログループ各社においても共通目標を設定しています。